

「近所だったら配ってあげるよ！」「店に置いてあげる」という方、ぜひ江口までご連絡ください。政策サポーターも募集中です！

【サポーター募集！】

久しぶりの発行となった活動報告は、応援して頂ける方々のご協力のもと、皆様の元へお配りしています。

えぐち徹活動報告！

情報発信第45号 2012年第1号

〒820-0005 飯塚市新飯塚 7-28-1303

TEL & FAX 0948-24-9196

発行責任者 江口 徹



飯塚のためにもっと働きたい！飯塚はもっと良くなる！そう思い、市役所を辞め、政治の世界に飛び込んで、早いものでもう12年になります。

12年前の思いを忘れず、飯塚のために、できることを一つずつでもやっていきます。今後とも、よろしくお願ひします。

平成24年5月 江口 徹

「やれることはなんでもやる」

～麻生太郎～

麻生太郎公式HPより



宮城県南三陸町防災庁舎

東日本大震災から一年。私たちに出来る支援とは？

議会報告～3月議会～

民間団体への支援

東日本大震災から1年。この3月議会の代表質問で特に聞きたかったのが、震災に関して動いている民間のボランティア団体等に関して、市はどのような支援をするつもりなのかということ。

詳しくは、ボランティア団体等に対して支援をして欲しいと思っただけの質問でした。

と言っても、市に直接ボランティア団体にお金を出すべきだということではありません。

私は、昨年11月に「チーム飯塚」の一員として、宮城県南三陸町に行きましたが、このチーム飯塚の活動は、多くの企業や個人の方々の資金援助、車両の提供、お菓子等の提供があり実現しました。

募金の減少が新聞記事等でも取り上げられていますが、「顔の見える支援だったらお金や人を出す。」という方々はおられます。

他方、もっと支援したいけど、資金不足に悩む団体もあります。それをつなぐ活動をして欲しいということも聞いたのです。もちろん、他の自治体では取り組んでいるところがあります。例えば、福岡市は、「がんばろう日本・ふくおか応援基金」を実施し、募金を集め、次のような活動へ支援を行っていました。

- 1) 被災地でのボランティア活動、その他支援活動の促進
- 2) 福岡市の受入被災者への生活サポート
- 3) その他、震災支援に資する事業の実施

私の質問の趣旨は、このような仕組みを作って、支援活動を支援していこうというものでした。

お金を出せる人はお金を、身体を出せる人は身体を出す。知恵を出せる人は知恵を。行政は、そこをつなぐ役割を果たしていく。

行政の手間はかかりますが、行政が入ることによって、思いのある市民がつながり、市民や企業にとって信頼感が増し、支援しやすくなります。

しかし、質問への答えは、「ボランティアへの対応は社協。共同募金がボランティア団体等の支援を行っており、社協ではこの事業の紹介をしている。」というものでした。

この共同募金の事業が使いづらいと言うことは、

事前に市側には伝えており、だからこそ、市長の決断で始めて欲しいという問いかけでしたが、その思いは届きませんでした。

しかし、地元・麻生太郎代議士は、冒頭にあるように「やれることはなんでもやる」と、震災直後に政治のあるべき姿勢を述べられています。全くその通りで、いまでも通用する話です。

「君子豹変す」と言う言葉もあります。市長の方針が変わることを祈ってやみません。

震災がれき受入と安全確認

3月22日、市議会は、被災地に寄り添うと言う意志を込めて震災がれきに関する決議を採択しました。

放射線等について不安に思う方がおられますし、「住民の生命と財産を守る」のが市の責任である以上、安全確認なしに受入は出来ないことから、決議では受入を表明する前に、次の事を行うよう市に求めています。

- 1) 情報をあまねく開示するとともに十分な説明と真摯な議論を行うこと
- 2) 市民及び関係者等の理解を得ながら検討を進めること
- 3) 科学的な知見により放射能の影響を検証すること
- 4) 放射線量の測定等について十分な体制を整えること
- 5) 試験焼却などを行い、放射性物質に関する安全基準を全てクリアすること

安全であれば受け入れるべき、しかし確認できないのであればすべきではありません。

しかし、ネットの中にも報道の中にも賛否両論がありますし、どちらが正しいのか、まだ言い切れない自分があります。

また、議会は、あわせて、このがれき処理以外でも、できることはしっかりやるべきだとして、「飯塚市として行うことの出来る全ての支援について、飯塚市民と共に全力で行うよう要請いたします。」ともなっています。

しっかりとがれきに関して受入の可否を判断できるよう、上記1～6についての市長をはじめとした皆様の努力を期待するとともに、がれき以外に関しても、先に取り上げたボランティア団体等への支援についてもやって頂きたいと期待しています。

【おたがいさま】水害で他の地域の方々にお世話になった飯塚。またいつ被災地になるかもわかりません。今回は恩返しの時、「おたがいさま」の気持ちを込めて出来る範囲の支援を。

【議会傍聴ノススメ】ぜひ！議会へおいで下さい。傍聴は市民以外もOKで出入り自由（ただし委員会は部屋の都合で10名まで）なお6月議会は6月7日開会予定。詳しくは飯塚市議会事務局（電話 22・0214）までお問い合わせください。

千円で千二百円分と更にお得になっています！ コミュニティバスと予約乗合タクシーの車内で買えて双方に使えます。上手にご利用下さい！

コミュニティバスが大きく変わりました！

空気を運んでいるのでは？と批判の多かったコミュニティバス、H24年度からはバスが大幅減となり、予約乗合タクシー（一部地区除く）が登場しています！乗合タクシーは事前登録と予約が必要ですが、エリア内どこでも乗り降り自由！

お近くは乗合タクシー、市内遠方へはコミュニティバスをと使い分けてご利用下さい。
詳しくは各家庭に配布された利用ガイドをどうぞ。
■問い合わせ■市公共交通対策課 22-5500 内線 1323

平成 23 年度
バス 13 路線 68 本
運賃収入 870 万円
予算総額 1 億円

平成 24 年度
バス 3 路線 20 本
タクシー 8 地区 11 台
運賃収入 2400 万円
予算総額 1 億円

バス
200 円
小学生以下無料



タクシー
300 円
小学生以下無料

数字で見る飯塚①

当初予算の中から数点の特徴を紹介します。

- 1) 予算総額は、587億5千万円。
- 2) 合併後、最大の予算規模
- 3) 主要政策は、浸水対策・中心市街地活性化・学校再編の3本
- 4) 24年度末の借金見込532億円
- 5) 生活保護費2年連続100億円突破
この中で特に気になるのが生活保護費。
2年連続で100億を超え、110億までもう少し。市財政への影響も大です。

事業名等	金額
人件費総額 (961人分)	78億0587万円
浸水対策事業費	12億6143万円
中心市街地活性化事業費	3億2097万円
学校整備費	4億7279万円
生活保護費	109億9146万円
公債費総額	65億6095万円

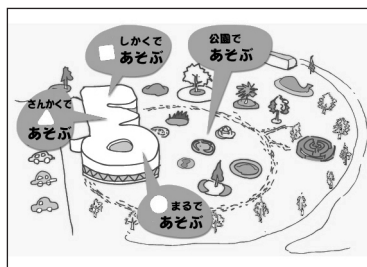
長岡市視察レポート 子育ての駅「てくてく」

長岡市の子育ての駅「てくてく」は、雨や雪の日でも遊べる屋根付き広場と子育て支援機能が一緒になった施設です。

公園として整備され、近くにはイオンが立地していることもあり、本当に多くの方々が利用されており、平成22年度の入館者数は、なんと173,283人！（1日平均555人）

施設内には、中学生でも遊べそうな大型遊具や、育児相談も出来る保育士がいる一時保育スペース、そして施設の外にも遊具が設置されています。乳幼児、子育て世代、児童生徒、高齢者と利用者も幅広く、世代間の交流も生まれています。また、広さも充分な2ha（約6千坪）。

そんな「てくてく」は補助金や合併特例債を使っており、市財政にとっても有利な仕組み。こんな素敵な合併特例債の使い道、飯塚でも考え、実行したいと思います！（1/19～1/20 視察）



http://www.eguchi-tohru.com

八木山バイパス早期無料化を！ 残りの借金は4億8千万円！

ずっと継続してこだわっている八木山バイパスの無料化問題。昨年6月議会で取り上げた時にわかったのが、市が無料化に向けて取り組んでいないということ。しかし、24年度の市長の施政方針にも入っており、今では力が入ってきました。また、市議会もこの問題について、3月議会で意見書を採択し、早期無料化を進めるべきとしています。

飯塚市だけでなく、筑豊の活性化のためには大きな効果がある八木山バイパスの無料化。残り借金も23年3月末で4億8千万円と、もう少しでゼロになります。

国や道路を管理する西日本高速道路、道路を所有している道路保有機構は、新たな借金をして料金徴収期間を引き延ばすようなことなく、早期無料化を行うべきです。

八木山BPの現状
 有料道路は、借金を返すか、料金徴収期間を終えると無料開放される。
 八木山バイパスの残り借金は4億8千万円（23年3月末）で年間返済額は約10億円。
 料金徴収期間は、平成27年2月25日までだが、借金から考えると短縮可能。
 西日本高速道路は、無料化当初にはなかった耐震工事を24・25年度に行う予定。
 八木山バイパスと同じような道路で無料化後に耐震工事を実施した事例あり。

議会と行政の「見える化」へ。情報発信、継続中！

原発、消費税と言った問題から、福祉や教育のあり方まで、私たちの生活を変えるのは政治。だからこそ、もっと政治を身近に知ってほしい。その思いで、公式ホームページの他、メルマガ、ブログ、Facebook・Twitterなどで多く発信しています。ぜひご覧下さい。



動画チャンネルも作成中！
ご期待下さい(´_`)v

えぐち徹 検索

←公式ホームページ
http://www.eguchi-tohru.com

地域での困りごと・市民相談他 出前いたします！

皆様の地域での困りごとや、市政への苦情、その他市民相談をいつでも受け付けています。お気軽に、電話やファックス、メールにてお問い合わせください。

【連絡先】0948-24-9196 (FAX 共)
mail: info@eguchi-tohru.com

えぐち徹の横顔 ☆profile☆

●昭和41年1月23日飯塚市柏の森生まれ（46歳）●立岩小・飯塚一中・嘉徳高・横浜国立大学教育学部を卒業
●平成4年より飯塚市役所勤務。教育委員会生涯学習課・総務部庶務課・会計課勤務を経て平成12年2月退職。
●平成12年4月より市議会議員（4期目）●議会運営委員会（委員長）・厚生委員会に所属 ●妻と子との3人暮らし。新飯塚在住



【ETCカード使っていますか？】八木山バイパスをご利用のあなた、ETCカードを使っていますか？普通車5200円の料金が、休日だと終日2600円、平日でも2600～3600円等と大幅割引されます。ETC車載機がなくてもOK。上手にご利用下さい！